

授かるいのち 未来につなごう

第28回
いのちの
講演会

～お腹の赤ちゃんを
みんなで迎える
町づくりへ～

一番大切なものは
何かを考える

―生命誌の視点から―

2024 **10/13**(日)
pm 2:00~4:00(pm1:30受付)

石川県女性センター ホール

TEL(076)263-0115 金沢市三社1-44
JR金沢駅より徒歩10分 バス3分(三社下車)
*駐車場が少ないので、公共交通機関を
ご利用ください

チケット 一般1,500円(当日2,000円)
学生 500円(高校生以下無料 当日500円)

お問い合わせ TEL/FAX (076) 242-4576 (藤本)
E-Mail embryo_isikawa@yahoo.co.jp

前売りチケット 香林坊大和プレイガイドでもお求めになれます

託児あずかり 事前にお申し込み下さい(一人 300円)
定員になり次第、締め切らせていただきます



←参加申込みはこちら



講師
中村桂子氏
(JT生命誌研究館名誉館長)

1936年東京生まれ。生命誌研究者。
東京大学理学部化学科卒。
同大学院生物化学博士課程修了。理学博士。
三菱化成生命科学研究所人間・自然研究部長、
早稲田大学人間科学部教授、東京大学客員教授、
大阪大学連携大学院教授を歴任。
「人間は生きものであり、自然の一部」という事実を基本に
生命論的世界観を持つ知として「生命誌」を構想。
1993年「JT生命誌研究館」を創設し副館長。2002年に館長、
2020年名誉館長。著書に「科学者が人間であること」、
「ふつうのおんなの子のちから」、「ナズナもアリも人間も」
「老いを愛づる」、「科学はこのままでいいのかな」、
「中村桂子コレクション8巻」など

主催/石川いのちの会 (旧円プリオ石川)

後援/石川県・金沢市・白山市・野々市市・小松市・加賀市・かほく市・金沢市教育委員会・白山市教育委員会・小松市教育委員会
野々市市教育委員会・かほく市教育委員会・加賀市教育委員会・内灘町教育委員会・公益財団法人いしかわ結婚・子育て支援財団・
社会福祉法人石川県社会福祉協議会・社会福祉法人金沢市社会福祉協議会・石川県PTA連合会・金沢市PTA協議会・一般社団
法人石川県私立幼稚園協会・全国PHP友の会・公益社団法人石川県看護協会・国際ソロブチミスト金沢・有限会社北陸家庭教師会
北越新聞社・読売新聞北陸支社・テレビ金沢・エフエム石川・ラジオかなざわ・ラジオこまつ・ラジオななほ・石川テレビ放送・生命尊重
センター・NPO法人円プリオ基金センター

— おなかの赤ちゃんをみんなで迎える石川のまちづくりへ —

まもろう！小さな命 つなごう！いのちの縁 つくろう！ 7月13日 「生命尊重の日」



石川いのちの会（旧円ブリオ石川）は、「お腹の赤ちゃんも一人の尊い人間」との思いで、赤ちゃんと妊婦さんを応援する活動を行っています。

かつて私たちもお母さんのお腹の中の赤ちゃん『胎児』でした。その原点を忘れずに、いのちを授かった時からすべてのいのちを「おめでとう」と温かく迎え、「生まれてくれてありがとう」「産んでくれてありがとう」と喜び合う声がこだまする家庭・社会をめざしています。

（7月13日は、母体保護法が制定された日です）

相談で救える命があります

妊娠 **SOS** ほっとライン

思わぬ妊娠に驚き、一人で葛藤する女性のための匿名相談です。いのちの会のメンバーが窓口となり、それぞれ専門の相談員が支援にあたります。

0120-70-8852

（東京）火・木10:00～16:00

ホームページ <http://homepage2.nifty.com/embryo>

能登半島地震



震災直後、3人目が授かったことが分かり、無事に出産できるだろうかと不安でしたが、受診し、こんな大変な時なのにしっかり元気に小さな心臓が動いているのを見て、この子はきっと私たちの「希望の光」となってくれると確信しました。被災妊婦33名へ支援。

ネット募金は
こちらから



あなたの1円でお腹の赤ちゃんを応援しよう！

ひと口・1円 円ブリオ基金

皆様の
善意の1円で

全国1,058名 (R6/5.15現在)

の赤ちゃんが 誕生しました。



エンブリオとは、8週までの胎児のこと。8週というと、胎芽から胎児へと呼び方がかわるころ。身長は4cm、重さは1円玉と同じ1g、心臓はしっかりと動き、いつか見るまばゆい光を持っています。その命を助けるために、円ブリオ基金は皆様からひと口1円をいただき、出産費用をサポートしています。

ご家庭などで集まりました円ブリオ基金を当日の講演会にお持ち下さい。新しい募金箱と交換いたします。

令和5年の「第27回いのちの講演会」には34名の方々から122,990口もの支援が寄せられました。(年間357,771口) ありがとうございます。